

第四系の酸素同位体比・花粉分析・古地磁気に基づく気候変化と国際的対比

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-07-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Fuji, Norio メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00066676

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



第四系の酸素同位体比・花粉分析・古地磁気に基づく気候変化と国際的対比

Research Project

All ▼

Project/Area Number

05640512

Research Category

Grant-in-Aid for General Scientific Research (C)

Allocation Type

Single-year Grants

Research Field

Stratigraphy/Paleontology

Research Institution

Kanazawa University

Principal Investigator

藤 則雄 金沢大学, 教育学部, 教授 (40019394)

Project Period (FY)

1993

Project Status

Completed (Fiscal Year 1993)

Budget Amount [*help](#)

¥1,000,000 (Direct Cost: ¥1,000,000)

Fiscal Year 1993: ¥1,000,000 (Direct Cost: ¥1,000,000)

Keywords

気候変化 / 第四紀 / 酸素同位体比 / 花粉分析 / 古地磁気変化 / 完新世 / 古環境科学 / 日本海域環境解析

Research Abstract

1.目的:日本海側海岸平野において得られた 過去約2万年間のポーリング・コア試料について古環境、特に古植生変化に基づく古気候変化、古水質(古水域環境)変化、古地磁気強度変化等を解明することを目的とする。

2.実施状況:

- (1)古植生変化は花粉分析的手法により解析し、古気候変化を解析。
- (2)古水質(古水域環境)変化は、珪藻分析・微動物分析により解析。
- (3)古地磁気変化、特に強度変化が時代と共にどのように変化するかを解析。
- (4)実年代は、炭素C-14年代測定法により測定。

3.研究成果:

- (1)金沢平野の過去約2万年間及び秋田県男鹿半島五里合盆地における過去5千年間の古気候変化を解明できた。
- (2)金沢平野における過去約2万年間の古地磁気変化、特に伏角・強度の変化の実態を解明できた。
- (3)金沢平野の過去約2万年間及び秋田県男鹿半島五里合盆地における過去5千年間の古水質(古水域環境)変化を 珪藻分析・微動物分析により解明できた。
- (4)金沢平野における過去約2万年間に気候変化と古地磁気強度変化とに 正の相関関係があると判断できるような成果が得られた。

Report (1 results)

1993 Annual Research Report

Research Products (3 results)

All Other

All Publications (3 results)

[Publications] 藤則雄: "金沢平野河北潟の後氷期堆積物の古地磁気変動" 金沢大学日本海域研究所報告. 25号. 1-14 (1993) ▼

[Publications] 藤則雄: "人類紀における気候変化" 日本地学教育学会. 47. 75-82 (1994) ▼

[Publications] Fuji,Norio: "Palynolog-cal investigation of Core 100-meter from Lake Baikal,Southeastern Siberia." International Project on Paleolimnology and Late Cenozoic Climate. 7(未定). (1994) ▼

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-05640512/>

Published: 1993-03-31 Modified: 2016-04-21